

令和5年度 訪問看護実践研修プログラム

公益社団法人岐阜県看護協会

目的：病院および診療所に勤務する看護師が、地域の訪問看護ステーションに於いて、同行訪問等をとおして訪問看護の実際を学び、在宅療養支援能力の向上や病院および診療所と訪問看護ステーションの連携強化を図る。

日 程		時 間	研修内容	講師予定
1日目	9月14日 (木)	9:50~10:50	・オリエンテーション ・ヒューマンネットワーク	研修担当者
		11:00~12:00	在宅医療における行政の現状 ・社会の動向 ・岐阜県の現状	岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 課長補佐兼在宅医療福祉係長 丸山 智則 氏
		13:00~16:00	地域包括ケアシステムにおける在宅医療の役割・機能 ・在宅医療、訪問診療の実際	いろは在宅ケアクリニック 院長 土屋 邦洋 氏
2日目	10月27日 (金)	9:50~12:00	地域包括ケアシステムにおける薬剤師・薬局の役割・機能 ・地域における薬剤師の実際 ・関係機関、関係職種との連携	華陽しいのみ薬局 薬剤師 土屋 辰司 氏
		13:00~16:00	地域包括ケアシステムにおける病院看護師が担う在宅移行支援 ・退院支援が求められる背景 ・退院支援・調整における看護師の役割と視点 ・病院と地域をつなぐ看護師の役割	日本福祉大学 社会福祉学部 教授 篠田 道子 氏
3日目	11月20日 (月)	9:20~11:25	地域包括ケアシステムにおける訪問看護の役割・機能 ・訪問看護の役割・機能の実際 ・訪問看護制度と現状 ・関係機関、関係職種との連携	公益社団法人 岐阜県看護協会立 訪問看護ステーション高山 訪問看護認定看護師 山之腰 由香 氏
		11:35~12:30	地域包括ケアシステムにおける訪問看護の役割・機能 ・看護小規模多機能居宅介護について ・定期巡回随時対応型訪問介護看護について	くわのみ訪問看護ステーション 管理者 繁澤 弘子 氏
		13:30~16:00	地域包括ケアシステムにおける訪問看護の実際 ・地域での生活を支える訪問看護 ・5圏域の訪問看護の現状	5圏域の訪問看護ステーション管理者 (調整中)
		16:05~16:30	臨地実習のオリエンテーション	研修担当者
実習 (3日間) 4日目 5日目 6日目	12月~ 1月	実習3日間 実習時間は、訪問看護ステーションの勤務時間等に準じる	訪問看護実習（見学） ・同行訪問をとおして援助の実際と看護師の役割について (看取り事例、病院から在宅への継続事例、医療依存度の高い事例など) ・地域包括ケアシステムにおける多職種との連携について (可能であればサービス担当者会議や地域会議に参加)	5圏域（各地域） 訪問看護ステーション
7日目	2月7日 (水)	9:50~12:00	地域包括ケアシステムにおける多職種連携で看護師に求められること ・関係機関、関係職種との連携、介護支援専門員の立場から ・社会資源と福祉制度	ケアプランセンターひだまり創 管理者 安達 智紀 氏
		13:00~16:00	訪問看護病院等研修との相互研修 合同研修の目的： 『看看連携の実際を振り返り、関係機関職種の専門性を 尊重し円滑な連携が理解できる』 *それぞれの実習での学びや気づきを共有	(仮) ファシリテーター 4~6名 ・ケアプランセンターひだまり創 管理者 安達 智紀 氏 ・訪問看護師 ・病院・地域連携室看護師 など

※感染症等の影響により、実習の中止・実習日数の変更となる場合があります。